症状分類ICPC-2クロスマッチテーブル

| | | |

症状分類ICPC-2クロスマッチテーブル

		全身性	不特定	頭部													頸部				胸部						腹部												上肢								下肢						
					顔面	眼		耳	鼻	口							喉		前頭部	側頭部	項部		前胸部	側胸部	背部	乳房			心窩部	臍部	側腹部	下腹部	陰部	鼠径部	会陰部					肩	上腕	肘	前腕	手首	手	指		股関節	大腿	膝	下腿	足首	足	足指
							眼瞼				歯	舌	口腔	咽頭	喉頭	嚥下時										乳頭									陰茎	陰嚢	女性性器																
		R02 呼吸困難						R02 呼吸困難	R02 呼吸困難												R02 呼吸困難																																
		R03 喘鳴						R03 喘鳴	R03 喘鳴												R03 喘鳴																																
		R04 異常呼吸						R04 異常呼吸	R04 異常呼吸												R04 異常呼吸																																
		R04 いび						R04 いび	R04 いび												R04 いび																																
		R05 咳						R05 咳	R05 咳												R05 咳																																
		R07 くしゃみ						R07 くしゃみ	R07 くしゃみ												R07 くしゃみ																																
																					R29 胸部圧迫感																																
																					R29 しゃっくり																																
	動作	R02 息切れ						R02 息切れ	R02 息切れ												R02 息切れ																																

症状分類ICPC-2クロスマッチテーブル

| | | |

症状分類ICPC-2クロスマッチテーブル

		全身性	不特定	頭部													頸部				胸部						腹部												上肢								下肢							
					顔面	眼		耳	鼻	口							喉		前頸部	側頸部	項部		前胸部	側胸部	背部	乳房		心窩部	腹部	側腹部	下腹部	腰部	臀部	鼠径部	会陰部					肩	上腕	肘	前腕	手首	手	指		股関節	大腿	膝	下腿	足首	足	足指
							眼瞼				歯	舌	口腔	咽頭	喉頭	嚥下時										乳頭									陰茎	陰嚢	女性性器																	
		S03いぼ																																																				
		S05全身性皮膚結節	S04皮膚結節	S04皮膚結節				S04皮膚結節	S04皮膚結節								S04皮膚結節				S04皮膚結節					S04皮膚結節											S04皮膚結節								S04皮膚結節							
	診断	S10せつ・よう	S10せつ・よう	S10せつ・よう				S10せつ・よう	S10せつ・よう								S10せつ・よう				S10せつ・よう					S10せつ・よう											S10せつ・よう								S10せつ・よう							
皮疹	部位固有	S07全身性発疹	S06発疹	S06発疹				S06発疹	S06発疹								S06発疹				S06発疹					S06発疹											S06発疹						S22爪の症状	S06発疹							S22爪の症状
		S21皮膚の症状	S21皮膚の症状	S21皮膚の症状	S21皮膚の症状			S21皮膚の症状	S21皮膚の症状	S21皮膚の症状							S21皮膚の症状				S21皮膚の症状					S21皮膚の症状											S21皮膚の症状								S21皮膚の症状							
	診断																																									S20鶏眼・胼胝								S20鶏眼・胼胝
外傷・出血	部位固有	S12虫さされ	B29鼻出血性	S12虫さされ	S12虫さされ	F02赤目		H05耳出血									S12虫さされ				S12虫さされ					S12虫さされ											S12虫さされ								S12虫さされ							
		S13咬傷		S13咬傷	S13咬傷												S13咬傷				S13咬傷					S13咬傷											S13咬傷								S13咬傷							
		S19けが	S19けが	S19けが	S19けが	S19けが	S19けが	S19けが	S19けが	S19けが	S19けが	S19けが	S19けが	S19けが	S19けが			S19けが	S19けが	S19けが	S19けが	S19けが	S19けが	S19けが	S19けが	S19けが	S19けが	S19けが	S19けが	S19けが	S19けが	S19けが	S19けが	S19けが	S19けが	S20けが	S19けが	S19けが	S19けが	S19けが	S19けが	S19けが	S19けが	S19けが	S19けが	S19けが	S19けが	S19けが	S19けが	S19けが	S19けが	S19けが

症状分類ICPC-2クロスマッチテーブル

| | | |

症状分類ICPC-2クロスマッチテーブル

| | | |

症状分類ICPC-2クロスマッチテーブル

| | | |

症状分類ICPC-2クロスマッチテーブル

| | | |

症状分類ICPC-2クロスマッチテーブル

		全身性	不特定	頭部														頸部					胸部						腹部														上肢								下肢							
					顔面	眼		耳	鼻	口							頸		前頸部	側頸部	項部		前胸部	側胸部	背部	乳房			心窩部	腎部	側腹部	下腹部	腰部	脊部	鼠径部	会陰部					肩	上腕	肘	前腕	手首	手	指		股関節	大腿	膝	下腿	足首	足	足指
							眼瞼				歯	舌	口腔	咽頭	喉頭	嚥下時											乳頭									陰茎	陰嚢	女性性器																		
		N19 言語障害								T02 食欲亢進																		T02 食欲亢進																													
		N29 運動失調	N29 運動失調	N29 運動失調						T03 食欲不振																		T03 食欲不振																					N29 跛行							
		N29 無動																																											N29 巧緻性障害		N29 歩行異常							
		N29 寡動																																																						
		N29 動作緩慢																																																						
		R02 呼吸困難																																																						
		R03 喘鳴																																																						
		R04 異常呼吸																																																						
		R04 いび																																																						
		R05 咳																																																						

症状分類ICPC-2クロスマッチテーブル

		全身性	不特定	頭部				耳	鼻	口								頸部				胸部						腹部												上肢								下肢							
					顔面	眼												喉		前頸部	側頸部	項部		前胸部	側胸部	背部	乳房			心窩部	臍部	側腹部	下腹部	腰部	脊部	鼠径部	会陰部					肩	上腕	肘	前腕	手首	手	指		股関節	大腿	膝	下腿	足首	足	足指
						眼瞼					歯	舌	口腔	咽頭	喉頭	嚥下時											乳頭										陰茎	陰嚢	女性性器																	
		R07 くしゃみ																																																					
		S08 皮膚色調の変化																																																					
		S21 皮膚の症状	S21 皮膚の症状	S21 皮膚の症状	S21 皮膚の症状		S21 皮膚の症状	S21 皮膚の症状	S21 皮膚の症状	S21 皮膚の症状									S21 皮膚の症状				S21 皮膚の症状						S21 皮膚の症状												S21 皮膚の症状								S21 皮膚の症状							
		T07 体重増加		S23 脱毛																																																			
		T08 体重減少		S24 毛と頭皮の症状																																																			
		T10 成長遅延																																																					
	動作	R02 息切れ							R02 息切れ	R02 息切れ													R02 息切れ																																		

症状分類ICPC-2クロスマッチテーブル

| | | |

症状分類ICPC-2クロスマッチテーブル

| | | |

症状分類ICPC-2クロスマッチテーブル

| | | |

症状分類ICPC-2クロスマッチテーブル

		全身性	不特定	頭部													頸部				胸部						腹部																	上肢								下肢						
					顔面	眼		耳	鼻	口							喉		前頸部	側頸部	項部		前胸部	側胸部	背部	乳房			心窩部	腹部	側腹部	下腹部	腰部	臀部	鼠径部	会陰部									肩	上腕	肘	前腕	手首	手	指		股関節	大腿	膝	下腿	足首	足	足指
							眼瞼				歯	舌	口腔	咽頭	喉頭	嚥下時											乳頭									陰茎	陰嚢	女性性器																			
	疾病	A25死	A27その他			F27眼の疾患		H27耳の疾患	R27鼻の疾患	D27口の疾患	D27歯の疾患	D27舌の疾患	D27口腔の疾患	R27のどの疾患			L27骨粗鬆症					K24心疾患				X27乳房疾患		D27消化器疾患				U29泌尿器疾患				U29泌尿器疾患	U29泌尿器疾患	U29泌尿器疾患	U29泌尿器疾患	L27筋骨格系疾患	L27筋骨格系疾患	L27筋骨格系疾患	L27筋骨格系疾患	L27筋骨格系疾患	L27筋骨格系疾患	L27筋骨格系疾患	L27筋骨格系疾患	L27筋骨格系疾患	L27筋骨格系疾患	L27筋骨格系疾患	L27筋骨格系疾患	L27筋骨格系疾患	L27筋骨格系疾患	L27筋骨格系疾患	L27筋骨格系疾患	L27筋骨格系疾患	L27筋骨格系疾患	L27筋骨格系疾患
		A20安楽死	B25エイズ																			R27肺の疾患				Y27乳房疾患										Y27男性性器疾患		X23性行為感染症																		
		K25高血圧	B27血液疾患																																			X27性器疾患																	
		K27循環器疾患	K27動脈硬化																																																					
		N27神経疾患	N27神経疾患	N27神経疾患	N27神経疾患	N27神経疾患	N27神経疾患	N27神経疾患	N27神経疾患	N27神経疾患	N27神経疾患	N27神経疾患	N27神経疾患	N27神経疾患	N27神経疾患	N27神経疾患	N27神経疾患	N27神経疾患	N27神経疾患	N27神経疾患	N27神経疾患	N27神経疾患	N27神経疾患	N27神経疾患	N27神経疾患	N27神経疾患	N27神経疾患	N27神経疾患	N27神経疾患	N27神経疾患	N27神経疾患	N27神経疾患	N27神経疾患	N27神経疾患	N27神経疾患	N27神経疾患	N27神経疾患	N27神経疾患	N27神経疾患	N27神経疾患	N27神経疾患	N27神経疾患	N27神経疾患	N27神経疾患	N27神経疾患	N27神経疾患	N27神経疾患	N27神経疾患	N27神経疾患	N27神経疾患	N27神経疾患	N27神経疾患	N27神経疾患	N27神経疾患	N27神経疾患
		P27精神障害の心配	S27皮膚疾患	S27皮膚疾患	S27皮膚疾患		S27皮膚疾患	S27皮膚疾患	S27皮膚疾患								S27皮膚疾患					S27皮膚疾患						S27皮膚疾患												S27皮膚疾患								S27皮膚疾患							
		T27内分泌疾患	T27内分泌疾患																																																				

症状分類ICPC-2クロスマッチテーブル

| | | |

症状分類ICPC-2クロスマッチテーブル

		全身性	不特定	頭部				耳	鼻	口							頸部				胸部					腹部																												
					顔面	眼					歯	舌	口腔	咽頭	喉頭	嚥下時	頸		前頸部	側頸部	項部		前胸部	側胸部	背部	乳房		心窩部	脇部	側腹部	下腹部	腰部	臀部	鼠径部	会陰部				上肢	肩	上腕	肘	前腕	手首	手	指	下肢	股関節	大腿	膝	下腿	足首	足	足指
							眼瞼						口腔			嚥下時										乳頭									陰茎	陰嚢	女性性器																	
意識	部位固有	N17めまい		N17めまい																																																		
		P01不安感	P01不安感																																																			
		P01神経質																																																				
		P01緊張感																																																				
熱		A03発熱	A02悪寒																																																			
疲れ		A04全身脱力	A04倦怠感	A04慢性疲労	A04疲れる	A05体調不良	A05すぐに疲れる	A05元気が出ない																																														
精神		P01不安感	P01神経質	P01緊張感	P02急性ストレス反応	P03抑鬱感	P04焦燥	P04怒り	P05老化に伴う感情	P06睡眠障害	P07性欲の低下	P08性的機能制限	P09性的嗜好の問題	P10吃音	P10チック	P11小児の食行動の問題	P12夜尿症	P12遺尿	P13便失禁	P15慢性アルコール乱用	P16急性アルコール乱用	P17たばこの乱用	P18医薬品の乱用	P19精神作用物質の乱用	P20記憶力の障害	P21集中力の障害	P21健忘	P22小児の行動に関する問題	P23青年の行動に関する問題	P24特殊な学習に関する問題	P24失認	P24失読	P25成人の人生の節目における問題	P27精神障害の心配	P29妄想	P29摂食障害	P29幻覚																			

症状分類ICPC-2クロスマッチテーブル

| | | |

資料　　症状マスター使用のためのガイドライン

１目的

症状マスターは症状・現病歴を構造的に記載し、日常診療で記載したデータを集積し分析することにより医療の質を向上させることを目的に開発されました。多施設間でのデータ集積を実現するためこのガイドラインに従ってご利用下さい。症状項目の追加や改訂についてのご要望、およびご質問は医療情報システム開発センター（MEDIS)までご連絡下さい。

2症状マスターが対象としている診療の範囲

症状マスターは内科・外科外来診療を想定して作製しました。症状マスターが扱う症状とは本人が自覚した健康問題または家族などが自覚した健康問題をさし、医師など医療従事者がその健康問題を客観的に認識できた場合を所見と定義しています。症状マスターは電子カルテに搭載し、日常診療のデータを多施設間で共有し、あるいは集積・分析してEvidence Based Medicine(EBM)を推進するためのエビデンス作製に活用することです。このため身体所見の標準化マスター：PHYXAM と同じくデータを構造化して記載できるように設計し、ICPC-2 を仲介役として症状マスターと PHYXAM が連携するように設計しています。

介護保険制度により医療サービス提供の場は医療機関から在宅に比重が移りつつあり、インターネットの普及により患者がいる場所から医療の提供が始まろうとしてます。このため症状マスターは患者や家族など医学教育を受けていないものも利用する可能性があることに配慮してできるだけ平易な表現を採用しました。

症状マスターは平成１５年度および１６年度厚生労働省科学研究費補助金（医療技術評価総合研究事業）症状・所見の標準化と診療分析手法の開発研究により作製しました。

3使用方法

３－１ファイルの構成

マスターファイルは以下のファイルで構成されています。

1)ガイドライン（このファイルです)
2)症状基本項目
3)症状修飾情報記載テーブル(1W1H)
4)症状付加情報記載テーブル(4W)
5)症状マスター・ICPC-2 クロスマッチテーブル

これらのファイルは医療情報システム開発センター（MEDIS)ホームページからダウンロードしてご使用下さい。アップデートは MEDIS ホームページを通じて行います。

３－２症状マスターファイルの構造

症状マスターは１３の基本項目からなります。これらの要素を理解するには症状マスター・ICPC-2 クロスマッチテーブルを見ていただくことが一番わかりやすくなっています。

症状マスターは医学教育を受けておられない方も使用できるように、同じ訴えが違う項目にも現れます。最初に選ぶ項目を間違えても自分の症状が見つかるように配慮されているからです。

1W1H テーブルは症状項目と深く関わっていますので、選んだ項目に従って選択表示するように画面設計してください。あるいはテキスト記載した症状から症状項目を見つけ出し、その修飾語を解析していくようなインターフェースも考えられます。

4W テーブルはコードとラベルの組み合わせで記載してください。
以下に症状マスター利用の例を示します。

例）元のデータ

平成１６年１月１日午後１時１０分、神戸市中央区三宮町１の交差点で横断歩道を歩行中に神戸一（仮名）が運転する乗用車にはねられた。
右手首が痛く、腫れて動かせない。

症状マスターでの記載

|comp6^外傷^ICPC-2^L11^手首が動かない^右|
1.1.1.2.^正確な日付^20040101|
1.1.2.2.^正確な時刻^1310|
1.3.2.2.^地番^神戸市中央区三宮町１|
1.3.3.13.3.4.^交差点|
1.1.5.12.^歩行中|2.2.3.2.2.^神戸一|
|comp3^腫れ^ICPC-2^L11^手首の腫れ^右|
1.1.1.2.^20040101|
1.1.2.2.^1310|
1.3.2.2.^神戸市中央区三宮町１|
1.3.3.13.3.4.^交差点|
1.1.5.12.^歩行中|
2.2.3.2.2.^神戸一|
|comp1^痛み^ICPC-2^L11^手首の痛み^右|
1.1.1.2.^20040101|
1.1.2.2.^1310|
1.3.2.2.^神戸市中央区三宮町１|
1.3.3.13.3.4.^交差点|
1.1.5.12.^歩行中|
2.2.3.2.2.^神戸一|

症状マスターを使用するとデータは構造化されます。

個人情報データの隠匿例

|comp6^外傷^ICPC-2^L11^手首が動かない^右|1.1.1.2.^正確な日付^|1.1.2.2.^|1.3.2.2.^正確な時刻^|1.3.3.13.3.4.^交差点|1.1.5.12.^歩行中|2.2.3.2.2.^|

|comp3^腫れ^ICPC-2^L11^手首の腫れ^右|1.1.1.2.^|1.1.2.2.^|1.3.2.2.^|1.3.3.13.3.4.^交差点|1.1.5.12.^歩行中|2.2.3.2.2.^|

|comp1^痛み^ICPC-2^L11^手首の痛み^右|1.1.1.2.^|1.1.2.2.^|1.3.2.2.^|1.3.3.13.3.4.^交差点|1.1.5.12.^歩行中|2.2.3.2.2.^|

個人情報保護に抵触するおそれのある項目は個人氏名の他に、生年月日、住所、事故の日時と場所などがあります。治療中であっても通常の診療中はこれらの個人情報を必要としません。また学会活動等や症例データベース作製時など個人情報の漏洩に留意する必要が高い場合もあります。症状マスターでは個人情報が格納される位置が定まっているため、紹介状や診断書など個人情報を提供しなければならない場面と、これら個人情報を秘匿すべき場面とで情報の出し方を制御することが可能です。

人間が読みやすいように整形した例（個人情報有り）

comp6^外傷^ICPC-2^L11^手首が動かない^右

正確な日付^20040101	正確な時刻^1310
地番^神戸市中央区三宮町１	場所^交差点
動作^歩行中	加害者^神戸一

|comp3^腫れ^ICPC-2^L11^手首の腫れ^右

|comp1^痛み^ICPC-2^L11^手首の痛み^右

人間が読みやすいように整形した例（個人情報秘匿）

comp6^外傷^ICPC-2^L11^手首が動かない^右

正確な日付^	正確な時刻^
地番^	場所^交差点
動作^歩行中	加害者^

|comp3^腫れ^ICPC-2^L11^手首の腫れ^右

|comp1^痛み^ICPC-2^L11^手首の痛み^右

症状項目毎にインデントを使用するとわかりやすくなります。症状の修飾項目のみ表示されていることで、データは存在するが秘匿していることがわかります。